

令和 5 年度

群馬県公立高等学校

入学者選抜学力検査問題

国 語

(前期選抜)

注 意 事 項

- 1 「始めなさい。」の指示があるまで、問題用紙を開かないこと。
- 2 解答は、全て、解答用紙に記入すること。
- 3 「やめなさい。」の指示があったら、直ちに筆記用具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上に置くこと。
- 4 問題は、1 ページから 6 ページまであります。
- 5 解答用紙の、 の欄には何も書かないこと。

一 次の(一)～(五)の問いに答えなさい。

(一) 次の①～⑤の——の平仮名の部分を漢字で書きなさい。

- ① 人形をあやつる。
- ② きけんな作業を行う。
- ③ チーム全体をひきいる。
- ④ たんじゆんな構造の玩具。
- ⑤ できるだけしゅつぴを抑える。

(二) 次の①～⑤の——の漢字の読みを平仮名で書きなさい。

- ① 米を水に浸す。
- ② 雪辱を果たす。
- ③ 余暇を楽しむ。
- ④ 手土産を携える。
- ⑤ 人生の岐路に立つ。

(三) 次の①、②の四字熟語について、——の平仮名の部分に当たる漢字として最も適切なものを、それぞれ後のア～エから選びなさい。

- ① 意味しん長
 - ア 心
 - イ 深
 - ウ 身
 - エ 伸
- ② 五里む中
 - ア 六
 - イ 無
 - ウ 夢
 - エ 霧

(四) 次の①、②は、(例)で示した熟語と同じように、似た意味の漢字

を組み合わせた二字の熟語です。□に当てはまる漢字をそれぞれ書きなさい。

(例) 絵画

- ① 河 □
- ② □ 冷

(五) 次の俳句の季語と句切れの組み合わせとして最も適切なものを、後のア～エから選びなさい。

名月や池をめぐりて夜もすがら

松尾芭蕉

- | | | |
|---|---------|-------------|
| ア | [季語] 名月 | [句切れ] 初句切れ |
| イ | [季語] 名月 | [句切れ] 句切れなし |
| ウ | [季語] 夜 | [句切れ] 初句切れ |
| エ | [季語] 夜 | [句切れ] 句切れなし |

二 一次の(一)～(四)の問いに答えなさい。

(一) 次の対話の□に当てはまる敬語として最も適切なものを、後のア～エから選びなさい。

Aさん 明日、当社で行われる展示会には、どなたが□。
Bさん 副社長と私が参ります。

- ア 伺いますか
- イ 召しあげますか
- ウ お目にかかりますか
- エ お見えになりますか

(二) 次の文の——の部分と同じ意味で「から」が用いられているものとして最も適切なものを、後のア～エから選びなさい。

おなかですいたから、そろそろ昼食にしよう。

- ア 友人から昨日の様子を教えてもらった。
- イ 家に帰ってから、本の続きを読もうと思う。

ウ この衣料品は、ペットボトルから作られている。

エ 毎日走っているから、この程度の登山では疲れない。

(三) 次の文の□に当てはまる語として最も適切なものを、後のア～エから選びなさい。

何かあれば、必要□お声がけください。

- ア に限り
- イ にあたり
- ウ に応じて
- エ につれて

(四) 次の①、②の対話の□に当てはまる言葉として最も適切なものを、それぞれ後のア～エから選びなさい。

①

Aさん 最優秀賞は彼女だったんだね。これで彼女がプロとしてデビューするのは間違いないね。
Bさん そうだね。この賞はプロへの□と言われているからね。

- ア 登竜門
- イ 金字塔
- ウ 漁夫の利
- エ 背水の陣

②

生徒 今日まで一生懸命練習してきましたが、明日の試合はやはり不安です。
コーチ 大丈夫だよ、これだけ練習したんだもの。間違いなく勝てるさ。私が□よ。

- ア 油を売る
- イ 肩を並べる
- ウ 太鼓判を押す
- エ 手塩にかける

三 次の文章を読んで、後の(一)～(三)の問いに答えなさい。

著作権の関係により本文は省略します。

(注) つぶて……投げつけるための小石。

『養生訓』による。

(一) 文中A——「わらはん」を現代仮名遣いで書きなさい。

(二) 文中B——「軽重をしらず」とありますが、次のア～オのうち、本文中で「軽(かろき物)」と「重(おもき物)」に当たるものとして述べられているものはどれですか。「軽」と「重」のそれぞれについて、適切なものを、ア～オから全て選びなさい。

- ア 宝玉 イ 雀 ウ 愚
エ 人の身 オ 小なる欲

(三) この文章で述べられていることとして最も適切なものを、次のア～エから選びなさい。

ア 何事にもふさわしいものが存在しており、何が適切なのかを見極めないで自分自身が苦しむということになる。

イ ものの価値やありがたきは人によって感じ方が異なるが、日頃から周囲への思いやりを持たない者は愚か者である。

ウ 取るに足らない欲のために自分自身の体を悪くするのは、何が本当に大切なかを分かっていないということになる。

エ 小さな欲望によって体を壊すことがあるのも事実だが、大きな欲望はむしろ自分自身を大きく成長させるものである。

四 次の文章を読んで、後の(一)、(二)の問いに答えなさい。

〔書き下し文〕

著作権の関係により本文は省略します。

〔訓読文〕

著作権の関係により本文は省略します。

(一) 「書き下し文」中の□には、「訓読文」中「能^レ有^レ養^ル」
を書き下し文に書き改めたものが入ります。□に当てはまるよう
に、「能^ル有^ル養^ル」を、書き下し文に書き改めなさい。

(二) この文章から読み取れることとして最も適切なものを、次のア～エ
から選びなさい。

ア 親を尊重する「孝」の心を持たなければ、いずれ親の気持ちも
子供から離れていくことになる。

イ 親に対する「孝」と犬や馬に対する「孝」は異なっていると言える
が、実際に区別することは難しい。

ウ 尊敬の念を抱いて接することができれば、犬や馬であっても主人
に対して「孝」の気持ちを持つようになる。

エ 親を養うことができぬかどうかだけではなく、親を敬う心があつて
はじめて真の意味での「孝」ということになる。

『論語』による。

(注) 子游……孔子の弟子の一人。

能く……できぬ。

五 次の記事を読んで、後の(一)～(五)の問いに答えなさい。

著作権の関係により本文は省略します。

(伊勢武史『2050年の地球を予測する

科学でわかる環境の未来』による。)

(一) 文中□に当てはまる語句として最も適切なものを、次のア～エから選びなさい。

- ア 因果応報
- イ 諸行無常
- ウ 他力本願
- エ 本末転倒

(二) 文中A―「やっていることはお坊さんも科学者もおなじだ」とありますが、筆者は、「お坊さん」と「科学者」のどのようなところが同じだと述べていますか。最も適切なものを、次のア～エから選びなさい。

- ア 人間の存在は悪であるとし、人々を不安がらせるところ。
- イ 現在の行動が、今後どのような結果を招くかを伝えるところ。
- ウ 現実を否定する一方、未来への希望について考えさせるところ。
- エ 人々に反省を促し、他人に感謝されるような行動を求めるところ。

(三) 文中□に当てはまる語として最も適切なものを、次のア～エから選びなさい。

- ア しかし
- イ ただし
- ウ だから
- エ なぜなら

(四) 文中B―「とても身近な未来予測の例として、天気予報がある」とありますが、筆者がここで「とても身近な未来予測の例」として「天気予報」を取り上げているのはどのようなねらいがあるからだと考えられますか、書きなさい。

(五) 「未来を予測する」ということについて、あなたはどのように考えますか。本文の内容を踏まえて、百十字以上、百四十字以内で書きなさい。